オフライン環境の.NET Framework 3.5 SP1 の

インストール方法

はじめに

TKC システムの動作環境には、.NET Framework 3.5SP1 がインストールされている 必要があります。(以降 DFW35 と略します。)

DFW35 は、Windows8.1 以降で規定のインストールでは有効化(インストール)されていません。

また、標準設定でインストールされた Windows には、.NET Framework 3.5 を有効化す るためのソースとなるファイルが存在しておりませんので、インターネット上かインス トールメディアから DFW35 をインストールする必要があります。

Windows Update に直接繋がる環境であれば、コントロールパネルの下記操作(※)で DFW35 を簡単に有効化する事が出来ます。

※Windows のバージョンを問いません。

【ご参考】オンライン環境下での DFW35 の有効化

下記のマイクロソフトのサイトの「コントロール パネルで .NET Framework 3.5 を 有効にする」をご参照ください。

https://docs.microsoft.com/ja-jp/dotnet/framework/install/dotnet-35-windows-10

上記方法で有効化できない場合は、オフライン環境で有効化を行っていただく必要があ ります。

当手順書では、オフライン環境での DFW35 の有効化の方法を2つ説明します。

1 つ目は、Windows イメージからインストールする方法で、2 つ目はシステムの I S O (D V D) からインストールする方法です。

初めに、下記 I の Windows イメージからのインストールを行ってください。

うまくインストールできない場合は、引き続き下記 II のシステム I SO (DVD) からの インストールを行ってください。

※下記 I は Windows11/10 専用の方法のため、Windows8/8.1 をご利用の場合は、 下記 II の方法を行ってください。(下記 II の方法は Windows のバージョンに依らず 実行可能なため、Windows11/10 でも行っていただけます。) 目 次

I Windows イメージから DFW35 をインストールする方法

(Windows11/10 専用)	1
1.Windows11/10 用のISOイメージファイルのダウンロード・作成	1
(1) Windows11 の場合	1
(2) Windows10 の場合	2
2. DFW35 のインストール	5
3. DFW35 のインストール確認	9
II システムの I S O (DVD) より DFW35 をインストールする方法	11
1.システムのISOイメージファイルの取得	11
2. DFW35 のインストール	13
3. DFW35 のインストール確認	14

【ご参考】PDF のナビゲーション(しおり)の表示方法
1. Acrobat Reader の場合
(1) F4 キーを押下して「ナビゲーションパネル」を表示します。
(2)「しおり」ボタン(下記赤枠)をクリックし、しおりを表示します。
(※) しおりが設定されていない場合、「しおり」ボタンは表示されません。
2.Sky PDF Viewer の場合
(1)メニューの「表示(V)」>「ナビゲーター(N)」をクリックします。
(2)「しおり」タブを選択します。
(※) しおりが設定されていない場合、「しおり」タブには何も表示されません。

- | Windows イメージから DFW35 をインストールする方法 (Windows11/10 専用)
- 1. Windows | SOイメージファイルの作成
- (1) Windows11 用
 - 以下のMicrosoft 社のサイトにアクセスします。 https://www.microsoft.com/ja-jp/software-download/windows11
 - ② [ダウンロードを選択]欄で「Windows11(multi-edition ISO)」を選択し、
 - [ダウンロード]ボタンをクリックします。

[製品の言語の選択]欄が表示されるので、「日本語」を選択し、[確認]ボタンを クリックします。

 ③ [64-bit ダウンロード]ボタンをクリックし、「Win11_Japanese_x64v1.iso」が ダウンロードされるので、[名前を付けて保存]ボタンからデスクトップなど任意の 場所に保存してください。※5GB 程度の非常に大きなファイルとなります。

のダウンロードは、プロダクト キーを使用して正しいエディションの) איזערא 🖒 🗘 איזערא איז
∃ >0) ISU € 9 .	Win11_Japanese_x64v1.iso で行う操作を選んでくだ
Windows 11 (multi-edition ISO) ~	開く 名前を付けて V
	MediaCreationTool21H2.exe で行う操作を選んでく
(+) 作業を開始する準備	開く 名前を付けて ~
	もっと見る
9970-r	
ダウンロード	
Windows 11 日本語	
<u>64-bit ダウンロード</u>	
④ ダウンロードを確認	

(2) Windows10 用

- 以下のMicrosoft 社のサイトにアクセスします。 https://www.microsoft.com/ja-jp/software-download/windows10
- ② [ツールを今すぐダウンロード]ボタンをクリックし、デスクトップなど任意の場所
 - に「MediaCreationTool21H2.exe」をダウンロードします。
 - ※「MdeiaCreatonToolYYHX.exe」の赤字箇所は、最新の機能アップデート (大型アップデート)の版数となります。

(人型/ッノナート)の版数となります。



- ③ 「MediaCreationTool21H2.exe」を右クリックし、[管理者として実行]をクリック
 - して実行します。

MediaCreationTool20H2.exe	
	開<(O)
	📢 管理者として実行(A)

④ ライセンス条項で[同意する]ボタンをクリックします。



⑤ [別のPCのインストールメディアを作成する(USB フラッシュドライブ、DVD、 または ISOファイル)]にチェックを付けて[次へ]ボタンをクリックします。

実行する操作を選んでください ○ この PC を今すぐアップリレードする ⑧ 別の PC のインストール メディアを作成する (USB フラッシュ ドライブ、DVD、または ISO ファイル)	
○ この PC を今すぐアップグレードする ● 別の PC のインストール メディアを作成する (USB フラッシュ ドライブ、DVD、または ISO ファイル)	
● 別の PC のインストール メディアを作成する (USB フラッシュ ドライブ、DVD、または ISO ファイル)	
■ Microsoft サポート 法的情報 厚る(B) 次へ(N)	

⑥ 下記の設定を行い、「次へ」ボタンをクリックします。

言語「日本語」、エディション「Windows10」、アーキテクチャ「ご利用のPCの

ビット(※)」を設定します。	
Windows 10 セットアップ - □	x
言語、アーキテクチャ、エディションの選択	
宮語 日本穂 く	
エディション Windows 10 ~	
アーキテクチャ 64 ピット (x64) ッ	
■ Microsoft サポート 法約1条報 (人)	
(※) ご利用のPCのビットは下記の	 方法で確認します。
1)「Windows キー +r」で[ファイル	名を指定して実行]画面を表示します。
※ Windows キーは、キーボード方	E下の Windows のロゴマークのキーです。
2)[名前]欄に「msinfo32」と入力しO	Kをクリックします。(「」は入力不要です。)
ファイル名を指定して実行 ×	
実行するプログラム名、または環(フォルダーやドキュメント名、インター ネットリソース名を入力してください。	
名前(<u>O</u>): msinfo32 v	
OK キャンセル 参照(<u>B</u>)	

3)[システム情報]画面の[システムの種類]欄の値を確認します。 ※x64:64 ビット/x86:32 ビット

🍓 システム情報 ファイル(E) 編集(E) 表示()	の ヘルプ(日)	
システムの要約	項目	値
	OS 名	Microsoft Windows 10 Enterprise
	パージョン	10.0.18363 ビルド 18363
■・ソノトワエノ「填現	OS の他の説明	利用不可
	OS 製造元	Microsoft Corporation
	システム名	CS04665Y17-2
	システム製造元	TOSHIBA
	システムモデル	EQUIUM 4060
	システムの種類	x64-ベース PC

 ⑦ 使用するメディアは「ISOファイル」を選択して[次へ]をクリックします。
 ※ ISOイメージファイルの保存先は任意ですが、十分な空きのあるドライブ (最低 8GB 以上)に保存してください。

🖆 Windows 10 セット:	アップ				-		×
使用す ^{Windows 10 を} ^{ります。}	るメラ ^{他のパーティショ}	ー イアを選/	してください は、インストール用のメラ	、) Fィアを作り、それを使ってイン;	ストールする	5.必要があ	
 USB フラッ 少なくとも 8 GB 。 ISO ファイル 後で ISO ファイル 	シュ ドライブ 20要です。 レ を DVD にコビ	ーする必要があります。					
Microsoft	サポート	法的情報		戻る(<u>B</u>)	次/	<u>^(N)</u>]

- ⑧ 「ISOファイルをDVDにコピーしてください」が表示されたら、当該画面で
 [完了]ボタンをクリックして閉じます。(DVDへのコピーは不要です。)
- 「Windows.iso」が作成されていることを確認します。

名前	更新日時	種類	サイズ
Windows.iso	2021/01/06 18:12	ディスク イメージ ファ	4,729,216 KB

- 2. DFW35 のインストール
- (1) 上記1でダウンロード・作成した ISO ファイルを右クリックして[マウント]を 選択します。

Windows.iso	

※上のイメージは、Windows10の ISO イメージファイルの例です。



(2) マウントされた ISO イメージファイルがどの仮想ドライブに割り当てられたか 確認します。

(下記例ではEドライブ)

	,		
> 🧕 DVD ドライブ (E:) ESD-ISO	▲ 名前 [▲]	更新日時	種類
	boot	2020/11/20 5:35	ファイル フォルタ
	efi	2020/11/20 5:35	ファイル フォルク
	sources	2021/01/06 18:12	ファイル フォル
	support	2020/11/20 5:35	ファイル フォル
	autorun.inf	2020/11/20 5:30	セットアップ情
	🗋 bootmgr	2020/11/20 5:30	ファイル
	🗋 bootmgr.efi	2020/11/20 5:30	EFI ファイル
	🛸 setup.exe	2020/11/20 5:30	アプリケーション

(3)検索窓に「コマンドプロンプト」と入力し、検索結果の「コマンドプロンプト」 (アプリ)を右クリックから[管理者として実行]より実行します。

最も一致する検索結果						
ביאלי אראב						
アプリ	G 管理者として実行					
アプリ	🗋 ファイルの場所を開く					
	🔊 スタートからピン留めを外す					
	メネタスク バーからピン留めを外す					
רעםלאעקב 🔍	ſ⊦					

(4) コマンドプロンプトで「gpedit.msc」を入力しエンターキーを押します。(「」は入力不要です。)

🚾 管理者: コマンド プロンプト



(5) [ローカルグループポリシーエディター]画面が開いたら以下を選択します。 コンピュータの構成>管理用テンプレート>システム>[オプションコンポーネント のインストールおよびコンポーネントの修復のための設定を指定する]をダブルクリック します。

圓 ローカル グループ ポリシー エディター				-	×
ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H)					
■ □-カル コンピューター ポリシー					
▲ コンピューターの構成	9776				_
> ソフトウェアの設定	オプション コンポーネントのインストールおよ	設定	状態		1
> 🧉 Windowsの設定	ひコンボーネントの修復のための設定を指 テォス	🧰 ロケール サービス			
✓ □ 管理用テンプレート	たりる	🧰 回復			
> 🧮 Windows コンポーネント	ポリシー設定の編集	↓ □□ 拡張記憶域へのアクセス			
> 📔 コントロール パネル		2 記憶域の正常性			
<u> サーバー</u>	必要条件:	🔤 起動時マルウェア対策			
🗸 🚞 হুর্মন্দ্র	Windows Server 2012、Windows 8、 Windows BT またけそれ 以降	■ 軽減策オプション			
> 🔛 App-V	WINDOWS IN BACIB CITIZAT	🤷 資格情報の委任			
Device Guard	説明:	電源の管理			
> 📫 iSCSI		III 分散 COM			
KDC	このポルシー設定でけ オペレーティング	COM コンポーネントが存在しない場合ダウンロードする	未構成		
Kerberos	システムの破損の修復、およびペイロー	🗈 分散リンク トラッキング クライアントにドメイン リソースの使用を許可する	未構成		
> Net Logon	ドファイルが削除されているオプション機	暗号化フォルダーに移動されたファイルを自動的に暗号化しない	未構成		
OS ポリシー	能を有効にするために使用されるネット	三 目 Windows システムのシャットダウンのときに電源を切らない	未構成		
PIN の複雑さ	リークの場所を指定します。	 目 固定タイムスタンプを有効にする	未構成		
> Windows 914 サービス	このポリシー設定を有効にして新しい場		未構成		
Windows JP1ル保護	所を指定した場合、その場所にあるファ		未構成		
アクセス拒否アジスダンス	イルが、オペレーティングシステムの破損	目 ログオン時に 「サーバーの役割管理」 ページを表示しない	未構成		
> 1ノゲーイット通信の管理 コーネル DMA 保護	の修復、およびベイロードファイルが削 除されているオゴション機能を有効にす	響けていたいのでは、 「「「」」 「「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」	有効		
リーイル DMA 休護	るために使用されます。「代替ソースファ	目 HTML ヘルプの実行可能ファイルのデータ実行防止をオフにする	未構成		
→ <i>ブル</i> ブルップ	イルのパス] テキスト ボックスに新しい場	□ □ 安全ではない可能性のある HTML ヘルプ機能を指定のフォルダーに制限する	未構成		
	所への完全修飾パスを入力する必要が	ハルブからの記動を制限するブログラムを指定する	未構成		
ジュテトの復元	あります。谷八人をセミ」ロンで区切っ	三 記動/シャットダウン/ログオン/ログオフの状態メッヤージを削除する	未構成		
·····································	に、複数の物別を指定できます。	ここのがりていたり、ロシバリングについていたいので、こので、こので、こので、こので、こので、こので、こので、こので、こので、こ	夫權成		
シャットダウンオブション	ネットワークの場所には、フォルダーまた	E Windows Service Pack のインストール ファイルの場所を指定する	未構成		
「 スクリプト	は WIM ファイルのいずれかを指定でき		100000		Ň
<	1ます。WIM 77411を指定した場合。3編 壮雄 (標準)				 -
16 個の設定	The lik / Jak +				

(6) [有効] にチェック後、[代替ソースのファイルパス] に、上記2.(2)で確認した ISO イメージファイルのパス(\$:¥sources¥sxs)を入力し[OK]ボタンをクリックします。

磿 オプション コンポーネントのインストールおよびコンポーネントの	修復のための設定を指定する	- 🗆 X				
オブション コンポーキントのインストールおよびコンポーキントの修復のための設定を指定する ※ 上記2.(2)の例では						
前の設定(P) 次の設定(N) つ 未構成(C) コメント:			∏E:¥sou	irces¥sxs」と	なります。	
	es¥sxs					
● ###/(E		名前 ^		更新日時	種類	サイズ
		microsoft-windows-int	ernetexplorer-opti	2020/11/20 5:30	キャビネット ファイル	286 KB
オプション:		Microsoft-Windows-In	ternetExplorer-Op	2020/11/20 5:30	キャビネット ファイル	23 KB
代替ソース		microsoft-windows-ne	tfx3-ondemand-p	2020/11/20 5:30	キャビネット ファイル	71,078 KB
E:¥sources¥sxs Windows Update からペイロードのダウンロードを 試行しない Windows Server Update Services (WSUS) の代わりに、Windows Update から修復コンテンツ とオプションの機能を直接ダウンロードする	このポリシー設定では、オペレーティン イロード ファイルが削除されているオブ れるキャリンーの場所を指定します。 このポリシー設定を有効にして新しい るファイルが加えて、マックジラスフレ イルが削除されているオブション機能 代替シースファイルのパスJテスナル がたる入力する必要が約つます。名か 所を指定できます。 ネットワークの場所には、ソルバクエまた できます。 インサクークの場所には、ソルバクまた できます。 キャレフークの場所には、ソルバクまた できます。 メートワークの場所には、ソルバクまた マをます。ここの場所には、ソルバク いたがあります。 ************************************	グシステムの破損の修復、およびペ ション機能を有効にするために使用さ 場所を指定した場合、その場所にあ の破損の修復、およびペイロードフ を有効いてるために使用されます。[ホックスに新しい場所への完全修飾 スをセミコレンで区切って、複数の場 こは WIM ファイルのいずれかを指定 着、場所はてなの先頭に "wim: コアッイルで使用するイメージのインデ たとれば、「wim:¥¥server ます。 、				
	ОК	キャンセル 適用(<u>A</u>)				

- (7) コマンドプロンプトで「gpupdate /force」を入力しエンターキーをクリックします。(「」は入力不要です。)
 - ※ gpupdateの後には、半角空白が入ります。

C:¥WINDOWS¥system32> <mark>gpupdate /force</mark> ポリシーを最新の情報に更新しています	
コンビューター ポリシーの更新が正常に完了しました。 ユーザー ポリシーの更新が正常に完了しました。	
C:¥WINDOWS¥system32>	

正常に完了した旨のメッセージが表示されたら、画面右上の[×]ボタンよりコマンドプ ロンプトを閉じます。

- (8) DFW35 が有効化できるか確認します。
 - 「Windows キー + r」で[ファイル名を指定して実行]画面を表示します。
 ※ Windows キーは、キーボード左下の Windows のロゴマークのキーです。
 - ② 名前欄に「appwiz.cpl」と入力しOKをクリックします。

(「」は入力不要です。)

💷 ファイル	名を指定して実行	×
	実行するプログラム名、または開くフォルダーやドキュメント名、インター ネットリソース名を入力してください。	
名前(<u>O</u>):	appwiz.cpl ~	
	OK キャンセル 参照(<u>B</u>)	

- ④ 「Windows の機能の有効化または無効化」のリンクをクリックし、[Windows の 機能]画面を表示します。
- ④ [.NET Framework 3.5(.NET2.0 および 3.0 を含む)]にチェックをつけて有効化します。



3. DFW35 のインストール確認

(1)レジストリエディタを管理者として起動します。

スタートボタン横の検索窓に「レジストリ」と入力し、表示される検索結果から [レジストリエディター]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。

ユーザアカウント制御の画面が表示される場合は、[はい]ボタンで進みます。また、 管理者権限のあるユーザ I Dやパスワードを求められる場合は、入力をします。

すべて アプリ ドキュメン	1	ウエブ その他 🕶			
最も一致する検索結果					
🐞 レジストリ エディター					
- 779	5	管理者として実行			
Web の検索	۵	ファイルの場所を開く			
♪ レジストリ・Web 結果を見	-13	スタートにビン留めする			
,○ レジストリ エディタ	-(11	タスク パーにビン留めする			
.○ レジストリとは		>			
P レジストリエディター					

(2) レジストリエディターでレジストリを確認します。

①レジストリエディターの赤枠の欄 (以下の画像参照) に、以下のキーの値をコピーして 貼り付け、Enter キーを押下します。

キー:HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Microsoft¥NET Framework Setup¥NDP¥v3.5



②表示されたキーに、対象の2つの項目名の値が登録(以下の画像参照)されている ことを確認します。

項目名(名前):install 型(種類):REG_DWORD 値(データ):1

項目名(名前): SP 型(種類): REG_DWORD 値(データ): 1



(3) 上記(2)②の値が登録されている場合は、DFW35のインストールが完了しています。 上記1でダウンロード・作成した ISO イメージファイルは不要なため削除してくだい。 上記ご対応で値が登録されていない場合(DFW35 がインストールできない場合)は、 下記IIの方法をお試しください。

【ご参考】NET Framework 3.5 インストール時のエラー0x800F0906、0x800F081F、 0x800F0907、0x800F0922

https://docs.microsoft.com/ja-jp/troubleshoot/windows-client/applicationmanagement/dotnet-framework-35-installation-error

II システムの ISO (DVD) より DFW35 をインストールする方法

※TKCシステムで利用する.NET Framework3.5 SP1 はシステム共通となります。

下記は e-TAX グループ通算、ASP1000R の I S Oを利用した DFW35 のインストール 方法ですが、ご利用のシステムが e-TAX 消費税や eTaxEffect など他の TKC システムの 場合でも、下記の方法で共通にご対応いただけます。

- 1. システムの | SOの取得
 - ※システムのDVD(年度や版数は問いません)をお持ちの場合、以下のISOイメージ ファイルを利用する代わりに、DVDをご利用いただくことも可能です。
 - ※システムDVDを利用する場合は、下記「<u>2.DFW35 のインストール</u>」より作業を 行ってください。
 - ※eTaxEffect など ISO イメージファイルのないシステムの場合は、代わりに e-TAX グループ通算や ASP1000R など任意のシステムの ISO イメージファイルをご利用 ください。
- (1) 以下のURLにアクセスいただき、オンラインQ&Aのページの「こちら」のリンクよりISO イメージファイルのインストール手順書のPDFをダウンロードします。
 ※以下のどのISO イメージファイルを使用しても、.NET Framework 3.5 SP1 のインストールが可能です。
 - e-TAX グループ通算の ISO イメージファイル https://www.prft.tkc.co.jp/SystemqaCPNYFree/Main/QaItem.aspx?system_id=301 &category_id=2314&item_id=0101287
 - ② ASP1000RのISOイメージファイル https://www.prft.tkc.co.jp/SystemqaCPNYFree/Main/QaItem.aspx?system_id=278 &category_id=2147&item_id=0095587&search=true&query=ISO
- (2) 手順書に従って、ISO イメージファイルのお申込み、ダウンロード、ダウンロード
 した zip ファイルの展開、及び ISO のマウントまで行ってください。

🚞 R06-eTAXGr-202502.zip	*	Q		Ŕ	Û
		開く			
	0	プログラ	ムから開	く	
	ø	共有		_	
	6	すべて原	展開		

(3) マウントされた ISO ファイルがどの仮想ドライブに割り当てられたか確認します。(下記例では D ドライブ)

※以下は e-TAX グループ通算の ISO イメージファイルを使用した例です。



- 2. DFW35 のインストール
- (1)検索窓に「コマンドプロンプト」と入力し、検索結果の「コマンドプロンプト」(アプリ)を右クリックから「管理者として実行」より実行します。

最も一致する検索結果						
ביא לעדב						
アプリ	6 管理者として実行					
アプリ	🗋 ファイルの場所を開く					
	☆ スタートからピン留めを外す					
	🔊 タスク バーからピン留めを外す					
, P ביאעדב	Ĵ٢					

(2) コマンドプロンプトに、下記のコマンドを入力し、Enter キーを押下します。(「」はご入力不要です。)

[?:¥programs¥WIN¥FW35SP¥DOTNETVer2.exe 3.5.30729]

※「?」は上記 II 1. (3)で ISO イメージファイルをマウントした、仮想ドライブの ドライブレターに置き換えてください。(例) E など

また、DVDを利用する場合は、「?」はDVDドライブのドライブレターに 置き換えてください。(例) Dなど

※exeの後は半角空白が入ります。

🚾 管理者: コマンド プロンプト

dicrosoft Windows [Version 10.0.18363.1256]

c) 2019 Microsoft Corporation. All rights reserved.

C:¥WINDOWS¥system32><mark>E:¥programs¥WIN¥FW35SP¥DOTNETVer2.exe 3.5.30729</mark>

C:¥WINDOWS¥system32>_

(ご注意)

上記コマンドを実行しても、コマンドプロンプトの画面は上記のように表示された ままで何も変化がないように見えますが、DFW35のインストールは行われている状態 です。(DVD をご利用の場合は、DVD ドライブの動作音がします。)

インストール作業中やインストール終了時に何もメッセージは表示されないため、 PC(OS)は終了せずに、15 分程度そのままお待ちください。

※インストールを待つ間は、コマンドプロンプトを閉じていただき、他の作業を していただいて大丈夫です。

3. DFW35 のインストール確認

(1)レジストリエディタを管理者として起動します。

スタートボタン横の検索窓に「レジストリ」と入力し、表示される検索結果から [レジストリエディター]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。

ユーザアカウント制御の画面が表示される場合は、[はい]ボタンで進みます。また、 管理者権限のあるユーザ I D やパスワードを求められる場合は、入力をします。



(2) レジストリエディターでレジストリを確認します。

①レジストリエディターの赤枠の欄 (以下の画像参照) に、以下のキーの値をコピーして 貼り付け、Enter キーを押下します。

キー:HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Microsoft¥NET Framework Setup¥NDP¥v3.5



②表示されたキーに、対象の2つの項目名の値が登録(以下の画像参照)されている ことを確認します。

項目名(名前):install 型(種類):REG_DWORD 値(データ):1

項目名(名前): SP 型(種類): REG_DWORD 値(データ): 1



(3)上記(2)②の値が登録されている場合は、DFW35のインストールが完了しています。 ダウンロードいただいた上記 II 1. (2)の ISO イメージファイルは不要なため削除してく ださい。

以 上